JOB NO. 27

鉄道の信号・通信設備の施工・管理

鉄道電気工事

職場では
こんな人も
働いています

- 信号設備
- 通信設備
- 電気土木
- 環境事業
- 総務／経理

この仕事のキーワード

- □ 列車の安全安定輸送
- □ 新幹線設備
- □ 鉄道信号／通信／土木
- □ 技術者
- □ 踏切・無線・電波
- □ ケーブル・アンテナ

こんな人に向いています

- □ 仕組みや原理に興味を持つ人（どうして？　何で？）
- □ 研究や実験が好きな人
- □ ものづくりが好きな人
- □ きちょう面な人
- □誰とでも友達になれる人

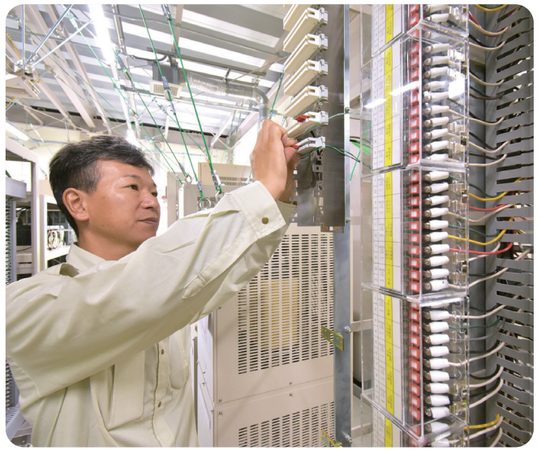
列車運行の安全や安定輸送の基盤となる電気設備の工事をしています

列車を予定通りに走らせる信号設備、緊急に停車させる装置、そして駅と列車をつなぐ無線設備などの工事をしています。また、新幹線ではトンネル内でもスマホが使えます。この工事も私たちが行いました。新しい設備に切り替えて列車が予定どおりに発車した時には達成感を感じます。

入社２３年目
有坂さん

私がこの仕事に就いたきっかけ

私は以前、自動車関係の仕事をしていましたが、鉄道にこんな仕事があることを知り転職しました。列車を安全に走らせる仕事の話をすると子供が「すごいね！」と言ってくれることが嬉しいです。今、自分の仕事に誇りを持っています。



必要な資格・スキル

- 鉄道の仕事は、お客様のけがや事故に直結します。仕事の結果や品質を保障するため数多くの資格で管理しています。入社後、技術や技能を身につけ経験を重ねて、順次資格を取得します。

鉄道電気工事の仕事内容

旧設備から新設備への切り替え

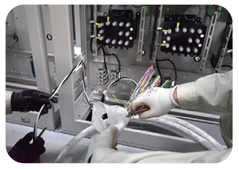
鉄道設備は定期的な機器の取替や新型化などにより故障を未然に防いでいます。取替に数年もかかる場合もあります。

装置～装置間を結ぶケーブル敷設（ふせつ）

装置～装置間はケーブルでつなぎます。駅構内や線路のそばにあるため、ケーブルが傷まないように防護します。コンクリート製のパイプを土中に埋め、中にケーブルを通します。

配線・端末処理

ケーブルの中には、電線が800本も入っているものや、直径0．25mmのガラス管でできている光ケーブルなどがあります。これを行先ごとに分類し、装置につなげます。



アンテナなどの機器の設置

列車無線は、トンネルや山の中でも走っている列車に指示を出せます。運転士さんとの直通電話です。

株式会社脇嶋

長野市松岡2-4-17　TEL／026-221-0101
創業／1974年4月　従業員数／34名
支店／東京営業所・松本営業所

WAKIJIMA 脇　嶋

職場体験 OK　出張授業 OK

株式会社脇嶋ではこんな仕事をしています

～新幹線・在来線・ＪＲ・私鉄　すべての鉄道電気工事の施工～

信号設備

鉄道用の信号機、列車の進路を変更する転てつ機、それらを制御する連動装置、列車の速度制限や緊急停止を指示する装置などのほか、踏切装置の工事を行います。

通信設備

列車は今、どこを走っているのか、どこの駅に停まっているのかなど運行状況の把握は重要です。また、いつでもどこでも運転士さんと連絡が取れなければなりません。最先端技術のかたまりです。

電気土木

左ページで説明したケーブル敷設（ふせつ）や信号機・踏切警報機のコンクリート基礎を作る作業があります。電気工事を伴うため電気土木と呼んでいます。

環境事業

廃棄物処理場や下水処理場などの施設設置を計画する自治体などと、施設を設計・施工するプラントメーカーとの橋渡しをしています。ベトナムなど海外でも営業活動を展開しています。

社員レクリエーションをかねて世界の鉄道事情視察も行っています

広く世界の異文化を知って人間を大きくしてほしい–そんな思いから、脇嶋では毎年（2020、21年はコロナ禍で中止）、海外研修を行っています。旅行費用はすべて会社が負担。これまで韓国、台湾、タイ、フィリピンなど10カ国（15回）を訪れています。現地の鉄道設備などを見学し視野を広げるとともに、普段の仕事を離れリフレッシュしています。

シンガポール

フィリピン